

退職

FAX : 0120-240-212

退職 文章例一A

拝啓「①」の候 皆様には その後お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます

「③」在職中は 公私にわたり格別のご指導 ご支援を賜り さて 私こと

心から厚くお礼申し上げます また退職に際しましては温かいお心遣いをいただきましてありがとうございます ございました 今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます

こちらの方面においての節は是非お立寄り下さいますようお待ち致しております

簡単ではございますが お礼かたがたご挨拶申し上げます

令和[6]年[6]月吉日

〒000-0000
ご自宅住所

「 お 名 前 」

電話 (〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇

退職 文章例一B

謹啓「①」の候 皆様にはご清栄のこととお慶び申し上げます さて 私こと
去る「②」日をもって「③」を最後に退職いたしました されど 事は

思えば在職「④」年余の永い間 大過なく家族共に今日を迎えた事は
ひとえに皆々様の公私ともにわたるご指導ご鞭撻の賜と 心から感謝し
厚くお礼申し上げます これから第二の職場で 専心努力いたす所存でございますので 今後とも
一層のご指導ご交誼を賜りますようお願ひ申し上げます

まずは皆様のご繁栄とご健勝をお祈りいたしますとともに 書中をもって

お礼かたがたご挨拶申し上げます

令和[6]年[6]月吉日

〒000-0000
ご自宅住所

「 お 名 前 」

電話 (〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇

敬白

退職 文章例一C

謹啓「①」の候 皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます さて 私こと

このたび「②」日付をもって「④」年余の間勤めさせて戴いた警察界から
「③」を最後に退職させて戴きました されど 事は

在職中はひとかたならぬご指導とご懇情を賜り 大過なく勤めさせて
戴きましたことを心から厚くお礼申し上げます 今後は第二の人生に踏み出すことになりますが 従前にも増して
一層のご指導とご交誼を賜りますようお願ひ申し上げます

先ずは略儀ながら 皆々様のご繁栄とご健勝をお祈りいたしますとともに 書中をもってお礼かたがたご挨拶申し上げます

令和[6]年[6]月吉日

〒000-0000
ご自宅住所

「 お 名 前 」

電話 (〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇

退職 文章例一D

謹啓「①」の候 皆様にはご清栄のこととお慶び申し上げます さて 私こと
去る「②」日をもって「③」を最後に退職いたしました されど 事は

思えば在職「④」年余の永い間 大過なく家族共に今日を迎えた事は
ひとえに皆々様の公私ともにわたるご指導ご鞭撻の賜と 心から感謝し
厚くお礼申し上げます これから第二の職場である「⑤」に勤務することになりました

専心努力いたす所存でございますので 今後とも一層のご指導ご交誼を賜りますようお願ひ申し上げます

まずは皆様のご繁栄とご健勝をお祈りいたしますとともに 書中をもって

お礼かたがたご挨拶申し上げます

令和[6]年[6]月吉日

〒000-0000
ご自宅住所

「 お 名 前 」

電話 (〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇

敬白